

市政のここが聴きたい！

一般質問

7議員が登場 傍聴者延べ81名

一般質問とは、議員が市政全般にわたり市長をはじめ執行機関側に、事業の執行状況や将来の方針などを質問し、説明を求めるものです。

※一般質問の様子もホームページで録画配信中ですのでご覧ください。



中小企業の活性化を 促すことについて

鈴木 健夫

問 経営者の高齢化や後継者不足での廃業を防ぐための事業承継支援は。

答 商工会と連携を強化して支援を推進していく。

問 新たな設備投資に対する固定資産税の税率を2分の1から最大ゼロにできる条例の制定は。

答 固定資産税をゼロとする特例措置の適用を目指したい。

防災・減災について
問 災害時の行動を時系列で定めた防災行動計画である、タイムラインを導入運用することは。

答 今後対応を検討する。

問 避難所の生活環境確保についての対応状況は。

答 避難所運営マニュアルの策定を進める中で災害協定の締結など進め

問 避難所運営ゲームHUGを使った研修の拡充

計画はあるのか。

答 自主防災組織や学校の先生などへも実施を検討したい。

独居高齢者について

問 独居高齢者を支える環境整備を急ぐべきでは。

答 在宅福祉サービス事業の見守り活動の中で、高齢者等の異変の早期発見等について協力があ

問 地域の支援にみられるような、互助の必要性とサポート体制について、どう考えるか。

答 支え合いの取り組みを進めるため、地域へ働きかけ、協働での活動をしていく。これは、互助のサポート体制づくりにつながると考えている。

問 ロボット技術を応用した見守り支援機器の活用をどう考えるか。

答 導入などは活用可能なものがあるか、研究していきたい。

英語教育について

問 ネイティブ英語教育をどう考えるか。

答 英語指導助手であるAETの配置を中学校から小学校にも広げたい。

問 小中学生の英語検定受験料の公費負担をどう考えるか。

答 中学3年生のみ受験料を公費で負担するが、拡充は今後も検討していく。

問 学力を伸ばす取り組みはどのようになっているか。

答 日高塾と自宅学習システムを活用することや、新たな教職員研修で、教員の指導力向上を図っていく。



英語の授業をする外国人の先生